

## 令和4年度事業計画書

<b>基本方針</b>	当財団は、公益法人としてつくば市の文化向上及び福祉の発展を目指して、地域の文化・芸術の振興に資する諸事業をハード、ソフト両面から行い、地域社会の発展及び健康で豊かな市民生活の形成に寄与することを目的とする。
-------------	---

### 【公益目的事業】

<b>1. 文化芸術振興事業</b>	<p>指定管理者として管理運営するノバホール及びつくばカピオを主会場に、音楽・演劇等の文化芸術公演や美術展等を、つくば市との共同主催により実施する。令和4年度の事業計画では、引き続き新型コロナウイルスの影響で集客が懸念されることから、柔軟性に富み、比較的安定した集客が見込める事業を念頭に編成する。また、より多くの市民に鑑賞機会を提供していくため、上記ノバ、カピオだけでなく、広く市内に点在する文化施設を、昨年につき活用することとし、市民ホールをはじめ、アルスホールなども実施会場として計画する。</p> <p>具体的には、海外からの招へい公演については、アーティストの来日が不透明なことから本年度は多くを見送り、国内にあっては、優れた企画内容はもちろん、話題性や知名度の高い出演者による公演を多く取り入れることで、できるだけ多くの集客、収入の安定化を図る。</p> <p>また、コロナ禍にあって厳しい運営に置かれているアマチュア団体等の芸術文化活動に対しては、特定寄付金等を最大に活用して積極的に支援事業をすすめていく。</p> <p>※詳細は別表「令和4年度つくば市文化芸術振興事業計画一覧」参照</p> <p><b>(1) つくば国際音楽祭事業</b></p> <p>海外アーティストの招へいについては不確定要素が多く、令和3年度に引き続き、令和4年度も実施しない。</p> <p><b>(2) つくば市文化芸術振興事業（公演鑑賞型）</b></p> <p>ノバホール、つくばカピオの特性を活かした音楽・演劇・芸能等の公演を行う。幅広いジャンル、客層に対応するため、他団体との共催(8事業)を積極的に活用して計13事業を実施する。</p> <p>《計画する事業》</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 30%;">クラシック</td> <td style="width: 20%;">4事業</td> <td style="width: 50%;">(令和3年度 3事業)</td> </tr> <tr> <td>ポピュラー</td> <td>3事業</td> <td>(令和3年度 5事業)</td> </tr> <tr> <td>演劇</td> <td>3事業</td> <td>(令和3年度 2事業)</td> </tr> <tr> <td>伝統芸能</td> <td>1事業</td> <td>(令和3年度 4事業)</td> </tr> <tr> <td>舞踊</td> <td>2事業</td> <td>(令和3年度 1事業)</td> </tr> </table>	クラシック	4事業	(令和3年度 3事業)	ポピュラー	3事業	(令和3年度 5事業)	演劇	3事業	(令和3年度 2事業)	伝統芸能	1事業	(令和3年度 4事業)	舞踊	2事業	(令和3年度 1事業)
クラシック	4事業	(令和3年度 3事業)														
ポピュラー	3事業	(令和3年度 5事業)														
演劇	3事業	(令和3年度 2事業)														
伝統芸能	1事業	(令和3年度 4事業)														
舞踊	2事業	(令和3年度 1事業)														

**(3) つくば市文化芸術振興事業（市民参加・体験型）**

市民が積極的に文化芸術活動を行っていききっかけづくりとして、市民参加・体験型事業を実施する。

多くの市民が合唱団として参加する「つくばで第九」をはじめ、ポピュラー音楽を様々な視点で紹介する連続音楽講座、さらには市内小学校へアーティストを派遣するアウトリーチなどを予定する。

《計画する事業》

市民参加・体験型 3事業（令和3年度 4事業）

**(4) つくば市文化芸術振興事業（美術）**

子どもを対象に、絵画制作をとおして、美術への親しみ、理解、技術の向上を目的に事業を行う。

《計画する事業》

美術 1事業（令和3年度 1事業）

夏休みアートデイ・キャンプ

筑波大学との連携のもと、小中高生を対象に写生会を開催し、後日、作品の表彰、展示（つくば美術館）を行う。絵画指導や専門教官による審査等、大学の全面協力を得る中、本年14回目の開催となる。

**(5) 文化芸術活動支援事業**

当財団への寄付金を財源として、市内で積極的に活動する文化芸術団体やサークル等に対し、財政的、人的支援を行う。

2. ノバホール  
管理運営  
事業

(1) 施設の概要

施設名	ノバホール
所在地	つくば市吾妻1丁目-10-1
構造・規模	鉄筋コンクリート造 地上3階地下1階
敷地・延べ床面積	5,138 m <sup>2</sup>
開館日	1983年6月

(2) 管理運営上の方針について

ノバホールの管理運営については、「地域の芸術文化の振興と住民福祉の増進を図り、もって文化水準の向上に寄与する」という設置目的に基づき遂行するもので、公の施設として市民に対して、公平・公正な利用機会を確保し、指定管理業務を適正に運用していくことを基本とする。

施設の管理にあたっては、各種法令、条例等に基づくコンプライアンスの徹底はもとより、市民の安全・安心な利用を図るため、日常的、定期的な施設点検等を厳正に実施する。あわせて、施設や設備の老朽化、自然災害等による破損、不具合等の未然防止につとめるとともに、これらの修繕や改修工事等については、つくば市との緊密な連携のもと進めていく。

また、質の高いサービスを提供していくため、“お客様の声”に十分耳を傾けながら、利便性の向上につながるサービスを、職員一人ひとりが積極的に取り組むことで、さらなる満足度、利用率の向上につなげていく。

なお、新型コロナウイルスの感染が長期化する中、特に施設運営にあたっては、つくば市の施設利用ガイドライン等に基づく感染防止対策を、引き続き徹底して行うことで、感染防止につとめる。あわせて、起こりうる危機やそれに伴うリスクを徹底的に想定しながら、危機管理体制をより強化していく。

(3) 安全・安心面での取り組み

取り組み方針	達成指標
①点検の取り組み 未然防止策を講じることにより事故等のリスク軽減を図る。	○法定点検及び検査、報告等を実施する。 ○巡視点検（1日4回） 施設の巡回を行い、火気及び消防設備動作障害、不審者及び不審物の早期発見に努める。 ○設備点検（毎日） 機械設備の監視を行い、機械設備の不具合を早期に発見するとともに機能保全に努める。

<p>②緊急時の対応 火災や自然災害、事故等に備えた運営体制の強化を図る。</p> <p>③人材育成や職員の研修等の取り組み 施設の管理運営を適正に行うため、職員のさらなる能力・資質の向上に努める。</p> <p>④新型コロナウイルス感染予防対策の実施</p>	<p>○建物点検(毎月1回) 施設の巡回を行い、ドアや階段手すり等の現状確認をする。</p> <p>○事前打合せ(随時) 必要事項の確認、指導を行い、利用者と協力して安全管理を実施する。</p> <p>○消防計画に基づき自衛消防隊を組織し、防火防災訓練を年2回実施する。</p> <p>○設備取扱研修を1回実施する。</p> <p>○公立文化施設協議会の研修を年2から3回参加する。</p> <p>○定期研修として応急救命法や接遇、防犯等の研修を年1回実施する。</p> <p>○定例会議として毎月1回実施し職員の対応を統一させ、催事情報を共有し円滑な運営を図る。</p> <p>○施設入館時の検温実施及び、マスク着用の徹底をする。</p> <p>○施設内各箇所に手指用消毒液の設置をする。</p> <p>○光触媒コーティング未施工箇所・備品について、利用後の消毒を適宜実施する。</p> <p>○感染防止対策や利用ガイドライン等施設情報をホームページで逐次提供する。</p>
<p><b>(4) サービス向上面での取り組み</b></p>	
<p>取り組み方針</p>	<p>達成指標</p>
<p>①利用者アンケートの実施 施設を快適に利用していただくために、利用者に対して以下の設問を用意し、内容を分析し、今後の</p>	<p>○施設管理について満足度(満足・やや満足を含めて)前年度以上を目標とする。</p> <p>○施設の利用しやすさ満足度(満足・やや</p>

	<p>管理運営上の参考としていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の管理は行き届いているか。</li> <li>・施設は利用しやすいか。</li> <li>・職員の対応はどうか。</li> </ul> <p>「満足・やや満足・ふつう・やや不満・不満」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・その他のご意見や要望など</li> </ul> <p>②情報発信事業</p> <p>施設の情報を迅速、見やすく発信することで、利便性を高め施設の活性化を図る。</p> <p>③総合的にサービス向上を図り、利用者及び利用率の拡大に努める。</p>	<p>満足を合わせて)95%以上を目標とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○職員の対応：満足度(満足・やや満足を合わせて)前年度以上を目標とする。</li> <li>○意見・要望の把握し、出来るものから速やかに対応をする。</li> </ul> <p>○財団広報誌に施設案内やイベント情報を掲載。</p> <p>○財団ホームページに施設情報として、催事案内、チケット販売情報、施設予約状況等を掲載し、常に最新情報を提供する。</p> <p>○つくばセンター地区活性化協議会及び筑波研究学園都市交流協議会の会員として、イベント等に参加し、地域活性化とともに館のPRを行う。</p> <p>○利便性向上のための各種サービスを実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種チケットの受託販売</li> <li>・施設利用者向けコピー・FAXサービス</li> <li>・附属設備以外の備品の貸出。(電子ピアノ・案内用スタンド)</li> </ul> <p>○施設理解、親近感醸成のため、バックステージツアー等の自主事業を実施する。</p>
--	---	---

**3. つくばカピオ  
管理運営事業**

**(1) 施設の概要**

施設名	つくばカピオ
所在地	つくば市竹園1丁目10-1
構造・規模	鉄筋コンクリート造 地上4階地下1階
敷地・延べ床面積	9090㎡・9130㎡
開館日	1996年8月

**(2) 管理運営上の方針について**

つくばカピオの管理運営については、「市民に文化活動、スポーツ活動等による交流の場を提供し、豊かな市民生活の形成に寄与する」という、館の設置目的に基づき遂行するもので、公の施設として市民に対して公平・公正な利用機会を確保し、指定管理業務を適正に運用していくことを基本とする。

施設の管理にあたっては、各種法令、条例等に基づくコンプライアンスの徹底はもとより、市民の安全・安心な利用を図るため、日常的、定期的な施設点検等を厳正に実施する。あわせて、施設や設備の老朽化、自然災害等による破損、不具合等の未然防止につとめるとともに、これらの修繕や改修工事等については、つくば市との緊密な連携のもと進めていく。

また、質の高いサービスを提供していくため、“お客様の声”に十分耳を傾けながら、利便性の向上につながるサービスを、職員一人ひとりが積極的に取り組むことで、さらなる満足度、利用率の向上につなげていく。

なお、新型コロナウイルスの感染が長期化する中、特に施設運営にあたっては、つくば市の施設利用ガイドライン等に基づく感染防止対策を、引き続き徹底して行うことで、感染防止につとめる。あわせて、起こりうる危機やそれに伴うリスクを徹底的に想定しながら、危機管理体制をより強化していく。

**(3) 安全・安心面での取り組み**

取り組み方針	達成指標
①点検の取り組み 未然防止策を講じることにより事故等のリスク軽減を図る。	○法定点検及び検査、報告等を実施する。 ○巡視点検（1日4回） 施設の巡回を行い、火気及び消防設備動作障害、不審者及び不審物の早期発見に努める。 ○設備点検（毎日） 機械設備の監視を行い、機械設備の不具合を早期に発見するとともに機能保全に努める。

<p>②緊急時の対応 火災や自然災害、事故等に備えた運営体制の強化を図る。</p> <p>③人材育成や職員の研修等の取組み 施設の管理運営を適正に行うため、職員のさらなる能力・資質の向上に努める。</p> <p>④新型コロナウイルス感染予防対策の実施</p>	<p>○建物点検(毎月1回) 施設の巡回を行い、ドアや階段手すり等の現状確認をする。</p> <p>○事前打合せ(随時) 利用者に対し緊急時の順守事項等の確認、指導を行い、安全な施設運営を図る。</p> <p>○消防計画に基づき自衛消防隊を組織し、防火防災訓練を年2回実施する。</p> <p>○設備取扱研修1回実施する。</p> <p>○公立文化施設協議会の研修を年2から3回実施する。</p> <p>○定期研修として応急救命法や接遇、防犯等の研修を年1回実施する。</p> <p>○定例会議として毎月1回実施し職員の対応を統一させ、催事情報を共有し円滑な運営を図る。</p> <p>○施設入館時の検温実施及び、マスク着用の徹底をする。</p> <p>○施設内各箇所に手指用消毒液の設置をする。</p> <p>○光触媒コーティング未施工箇所・備品について、利用後の消毒を適宜実施する。</p> <p>○感染防止対策や利用ガイドライン等施設情報をホームページで逐次提供する。</p>
<p><b>(4) サービス向上面での取り組み</b></p>	
<p>取り組み方針</p>	<p>達成指標</p>
<p>① 利用者アンケートの実施 施設を快適に利用していただくために、利用者に対して以下の設問</p>	<p>○施設管理について満足度(満足・やや満足を含めて)前年度以上を目標とする。</p>

	<p>を用意し、内容を分析し、今後の管理運営上の参考としていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の管理は行き届いているか。</li> <li>・施設は利用しやすいか。</li> <li>・職員の対応はどうか。</li> </ul> <p>「満足・やや満足・ふつう・やや不満・不満」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・その他のご意見や要望など</li> </ul> <p>② 情報発信事業</p> <p>施設の情報を迅速、見やすく発信することで、利便性を高め施設の活性化を図る。</p> <p>③ 総合的にサービス向上を図り、利用者及び利用率の拡大に努める。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設の利用しやすさ満足度(満足・やや満足を合わせて)90%以上を目標とする。</li> <li>○職員の対応：満足度(満足・やや満足を合わせて)前年度以上を目標とする。</li> <li>○意見・要望の把握し、出来るものから速やかに対応をする。</li> </ul> <p>○財団広報誌に施設案内やイベント情報を掲載。</p> <p>○財団ホームページに施設情報として、催事案内、チケット販売情報、施設予約状況等を掲載し、常に最新情報を提供する。</p> <p>○つくばセンター地区活性化協議会及び筑波研究学園都市交流協議会の会員として、イベント等に参加し、地域活性化とともに館のPRを行う。</p> <p>○利便性向上のための各種サービスを実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種チケットの受託販売</li> <li>・施設利用者向けコピー・FAXサービス</li> <li>・附属設備以外の備品の貸出。(プロジェクター・案内用スタンド)</li> </ul> <p>○施設理解、親近感醸成のため、バックステージツアー等の自主事業を実施する。</p>
--	--	--

**【収益事業】**

<p><b>1. 公益目的外施設管理運営事業</b></p>	<p>(1) 公益目的外施設貸与</p> <p>指定管理者として管理運営するノバホール及びつくばカピオの有効利用を図るため、民間団体・法人などが公益目的以外に利用する公演や展示会に施設を貸与する。</p>
--------------------------------	--